

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 13日

香川県知事 殿

提出者

住 所 香川県東かがわ市馬宿515-1

氏 名 株式会社 ジェイテクト 四国工場

工場長 木幡 林太郎

電話番号 0879-33-5511



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 ジェイテクト 四国工場
事業場の所在地	香川県東かがわ市馬宿515-1
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	製造業
② 事業の規模	製品出荷額：394億円(令和5年3月末実績)
③ 従業員数	826人(令和5年3月末)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり (資料-I参照)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり (資料-Ⅱ参照)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】								単位:t
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物	
	排出量	91,456.27	1,099.41	1.72	114.10	52.83	48.70	0.09	
	混合廃棄物								
	0.18								
	(これまでに実施した取組)								
	①汚泥 ・油泥は固液分離し、液ものは社内処理を実施し、分別減量を推進								
	②廃アルカリ ・水溶性系廃研削油は真空蒸発濃縮処理設備により減量 ・浮上油は回収し、有価物として処分								
②計画	【目標】								単位:t
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物	
	排出量	103,338.00	1,650.00	2.20	110.00	52.50	40.00	1.00	
	混合廃棄物								
	0.50								
	(今後実施する予定の取組)								
	①汚泥 ・水槽清掃頻度の見直し								
	②廃アルカリ ・廃液濃縮装置の処理能力UP								
	③金属くず ・研磨粉プレス機による有価物化継続								

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 資料-Ⅰ参照 ・廃棄物の発生場所・発生工程毎に管理、分別を実施 ・回収後は更に細かく分別し有価物化拡大
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①油泥及び油水の混合物は分離・分別の推進継続 ②木くず(パレット)は樹脂パレットに変更し、長寿命化 ③環境改善活動として関係者間で1回/週のミーティングを実施し、分別・減量を強化 ④全社取組みとしてワンウェイプラスチック削減を推進

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
【前年度(令和4年度)実績】							単位:t
産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物							
0							
(これまでに実施した取組)							
【目標】							単位:t
産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物							
0							
(今後実施する予定の取組)							

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
【前年度(令和4年度)実績】							単位:t
産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	90,805.28	960.26	0	0	0	0	0
混合廃棄物							
0							
0							
(これまでに実施した取組)							
①汚泥 排水処理場で処理し分離したスラッジは、汚泥脱水設備により脱水減量							
②廃アルカリ 水溶性系磨研削液は真空蒸発濃縮設備により水分減量							
【目標】							単位:t
産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	102,708.00	1,540.00	0	0	0	0	0
混合廃棄物							
0							
0							
(今後実施する予定の取組)							
①汚泥 薬品の添加量変更による余剰汚泥の削減							
②廃アルカリ 真空蒸発濃縮設備の能力UPによる連続運転 → 間欠運転へ切替							

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】								単位:t
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	0								
(これまでに実施した取組) 埋立処分及び海洋投入処分無し									
②計画	【目標】								単位:t
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	
混合廃棄物	0								
(今後実施する予定の取組)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】								単位:t
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物	
	全処理委託量	650.99	139.15	1.72	114.10	52.83	48.70	0.09	
優良認定処理業者への処理委託量	650.99	139.15	1.72	14.11	0	48.70	0		
再生利用者への処理委託	0	0	0	99.99	52.83	0	0.09		
認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0		
混合廃棄物	0.18								
	0								
	0.18								
	0								
	0								
(これまでに実施した取組) ①汚泥 油泥は固液分離し、浮上油は有価物処理、液物は社内処理により減量 ②廃アルカリ 浮上油は有価物処理、水溶性系廃研削液は真空蒸発濃縮設備にて減量 ③廃プラスチック類 廃棄物と有価物に細かく分別									

【目標】		単位:t						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	水銀使用製品産業廃棄物	
全処理委託量	630.00	110.00	2.20	110.00	52.50	40.00	1.00	
優良認定処理業者への処理	630.00	110.00	2.20	15.00	1.50	40.00	0.50	
再生利用業者への処理委託	0	0	0	95.00	51.00	0	0.50	
認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	
混合廃棄物								
0.50								
0								
0.50								
0								
0								
②計画								
(今後実施する予定の取組)								
①汚泥 薬品の添加量変更による余剰汚泥の削減								
②廃アルカリ 真空蒸発濃縮設備の能力UPによる連続運転 → 間欠運転へ切替								
③廃プラスチック類 全社取組みによるワンウェイプラスチック削減を推進								
④木くず パレットを樹脂製のものに変更								
⑤金属くず 研磨粉プレス機による研磨粉の有価物化継続								
※事務処理欄								

産業廃棄物の一連の処理工程

資料-I

No.	① 廃棄物名	② 発生箇所・工程	③ 最終処理方法	④ 保管・管理場所	⑤ 運送業者	⑥ 処理業者	⑦ 再生・再利用方法、条件等
①	汚泥	①、排水処理脱水機 ②、排水ピット・トラフ ③、ころバレル ④、研磨集中給油槽 ⑤、焼入れ機油槽 ⑥、洗浄機油槽 ⑦、プレス機油槽	①、脱水ベルトプレス機 ②、専用缶・タンク ③、遠心脱液分離機 ④、ろ過装置&Mgセパレーター ⑤、ドラム缶 ⑥、ろ過装置 ⑦、Mgセパレーター	①、専用置場・専用缶 ②、専用置場・専用缶 ③、専用置場・ドラム ④、専用置場・専用缶 ⑤、専用置場 ⑥、専用置場・ドラム ⑦、専用置場・ドラム	委託業者	委託業者	セメント原料&路盤材
②	廃アルカリ 廃油	①、焼入油使用工程 ②、研削油使用工程 ③、洗浄油使用工程 ④、潤滑油使用工程 ⑤、分離油回収 ⑥、濃縮処理機廃液	①、ドラム缶 ②、濃縮減容処理装置 ③、ドラム缶 ④、ドラム缶 ⑤、油水分離・浮上油回収装置 ⑥、専用タンク	①、専用置場 ②、専用地下タンク ③、専用置場 ④、専用置場 ⑤、専用置場・専用タンク ⑥、専用地下タンク	委託業者	委託業者	補助燃料&再生油に精製
③	廃プラスチック類	①、部品包装・梱包 ②、製品箱、パイプ プラ部品類 手袋類	ビニール袋&フレコンに収容	①、専用コンテナ 専用リサイクルカー	委託業者 委託業者	委託業者 委託業者	固形燃料化 プラスチックに再生 助燃材活用
④	金属くず (研磨粉)	各研磨工程、各集中 給油装置	①、プレス機成形・乾燥 ②、バラ積み保管	①、乾燥室建屋 ②、専用置場	委託業者 委託業者	委託業者 委託業者	鉄鋼メーカーにて鉄に再生 鉄鋼メーカーにて鉄に再生
⑤	ガラスくず・コンク リートくず及び 陶磁器くず	研磨機・SF仕上 機の砥石	専用缶	専用置場	委託業者	委託業者	路盤材
⑥	木くず	パレット	専用コンテナ	専用置場	委託業者	委託業者	再資源化
⑦	水銀使用製品 産業廃棄物	蛍光灯	専用缶	専用置場	委託業者	委託業者	再資源化

工場環境管理システム組織体系

